

第75期 業務のご報告

2022年4月1日～2023年3月31日



安達ヶ原ふるさと村のポーチュラカ（二本松市）



NIHONMATSU
SHINKIN
BANK

ナイスコミュニケーション

二本松信用金庫

ご挨拶



会員の皆様方には、平素より格別のお引立てを賜り、誠にありがとうございます。

第75期(2022年度)の決算内容につきまして、ここに会員の皆様にご報告を申し上げます。

2022年度は、世界的に経済活動が正常化し「モノ」や「サービス」の需要が増加するなかで、ロシアのウクライナ侵攻により資源価格が高騰、歴史的な高インフレが発生し、欧米など多くの国・地域では政策金利を短期間で大幅に引き上げするなど、厳しい金融引き締めを余儀なくされました。

また日本経済は、資源高と合わせて歴史的な円安進行による海外への所得流出などもあり、経済活動の停滞感が一層強まった一年でありました。

このような中において、当金庫はウィズコロナへの転換を迎えた地域経済を守り、回復への足取りを確実なものとするべく、円滑な資金供給による資金繰り支援や回復に向けた伴走支援を積極的に展開し、あわせてビジネスマッチング、地元行政機関や商工団体、政府機関等との連携事業や創業・起業、知財、経営改善、定住促進などの地域経済の弱体化阻止に向けた取組みを強化するなど、地域になくてはならない金融機関としての地位を高める取組みを強化いたしました。

預金においては、各種キャンペーンを展開した結果、個人預金が増加したことに加えて公金預金も増加しましたが、法人預金において新型コロナ関連融資資金や各種補助金の歩留まり等が減少したことから、預金残高は1,414億4千4百万円と前年比0.59%の減少となりました。

貸出金においては、法人向けでは新型コロナウイルス対策関連融資や伴走支援保証制度資金、原材料価格高騰対策緊急支援融資による積極的な資金繰り支援を、個人向けでは各種フリーローンによる有利子負債の取りまとめや住宅ローンの推進を実施したことにより、総貸出残高は629億2千4百万円と前年比6.40%の増加となりました。

損益においては、貸出金は増加したものの利回りは低下したことから貸出金利は減少となりましたが、国債等債券償還益等により余資運用関連収益が増加したこと、また貸倒引当金戻入益等により、経常収益は5.02%増加の15億5千6百万円を確保、当期純利益は2億3千3百万円を計上、14期連続の黒字決算となりました。

また、健全性を示す重要な指標である自己資本比率は12.44%と国内基準である4%を大きく上回ることができました。

今年度は、変革への歩みを進展させ、新たな「まつしん」の構築へ、基本となる戦略を具体策としての個々の戦術を実行していく中期3か年計画の最終年度にあたり、お客さまとの「リージョンシップ」を追求し、地域に根差した協同組織金融機関として、会員、お客さま、そして地域が抱える課題の解決に尽力し、幸せづくりと地域社会全体の成長に貢献することを目指し、新型コロナウイルスを乗り越え、地域経済の力強い回復に向けて、金融という枠組みを超えて、広くお客さまの課題解決ができるよう徹底的に取組んでまいります。

今後とも、倍旧のご支援・ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶いたします。

2023年6月

理事長 石川憲幸

(単位:百万円)

| 科目 | 金額 | 科目 | 金額 |
|---------------------|----------------|------------------------------|----------------|
| (資産の部) | | (負債の部) | |
| 現 金 | 1,627 | 預 金 積 金 | 141,444 |
| 預 け 金 | 49,077 | 当 座 預 金 | 976 |
| 買 入 金 銭 債 権 | 782 | 普 通 預 金 | 81,059 |
| 有 価 証 券 | 35,589 | 貯 蓄 預 金 | 1,074 |
| 国 債 | 2,952 | 通 知 預 金 | 57 |
| 地 方 債 | 9,524 | 定 期 預 金 | 51,963 |
| 社 債 | 9,846 | 定 期 積 金 | 5,537 |
| 株 式 | 160 | そ の 他 の 預 金 | 775 |
| そ の 他 の 証 券 | 13,105 | 譲 渡 性 預 金 | 1,750 |
| 貸 出 金 | 62,924 | 借 用 金 | 2,645 |
| 割 引 手 形 | 268 | 借 入 金 | 2,645 |
| 手 形 貸 付 | 2,816 | そ の 他 負 債 | 224 |
| 証 書 貸 付 | 58,824 | 未 決 済 為 替 借 | 28 |
| 当 座 貸 越 | 1,015 | 未 払 費 用 | 44 |
| そ の 他 資 産 | 833 | 給 付 補 填 備 金 | 1 |
| 未 決 済 為 替 貸 | 17 | 未 払 法 人 税 等 | 15 |
| 信 金 中 金 出 資 金 | 456 | 前 受 収 益 | 25 |
| 前 払 費 用 | 1 | 払 戻 未 済 金 | 15 |
| 未 収 収 益 | 112 | そ の 他 の 負 債 | 94 |
| そ の 他 の 資 産 | 246 | 賞 与 引 当 金 | 42 |
| 有 形 固 定 資 産 | 757 | 役 員 退 職 慰 労 引 当 金 | 87 |
| 建 物 | 447 | 睡 眠 預 金 払 戻 損 失 引 当 金 | 1 |
| 土 地 | 223 | 偶 発 損 失 引 当 金 | 3 |
| そ の 他 の 有 形 固 定 資 産 | 85 | 退 職 給 付 引 当 金 | 43 |
| 無 形 固 定 資 産 | 25 | 再 評 価 に 係 る 繰 延 税 金 負 債 | 18 |
| ソ フ ト ウ ェ ア | 21 | 債 務 保 証 | 271 |
| そ の 他 の 無 形 固 定 資 産 | 3 | 負 債 の 部 合 計 | 146,530 |
| 繰 延 税 金 資 産 | 363 | (純資産の部) | |
| 債 務 保 証 見 返 | 271 | 出 資 金 | 490 |
| 貸 倒 引 当 金 | △ 446 | 普 通 出 資 金 | 490 |
| (うち個別貸倒引当金) | (△ 409) | 利 益 剰 余 金 | 5,848 |
| | | 利 益 準 備 金 | 495 |
| | | そ の 他 利 益 剰 余 金 | 5,353 |
| | | 特 別 積 立 金 | 4,530 |
| | | (うち店舗等整備積立金) | 130 |
| | | 当 期 未 処 分 剰 余 金 | 823 |
| | | 会 員 勘 定 合 計 | 6,339 |
| | | そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金 | △ 1,112 |
| | | 土 地 再 評 価 差 額 金 | 48 |
| | | 評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計 | △ 1,063 |
| | | 純 資 産 の 部 合 計 | 5,275 |
| 資 産 の 部 合 計 | 151,806 | 負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計 | 151,806 |

(注)1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位:千円)

| 科 目 | 金 額 |
|------------------------|------------------|
| 経 常 収 益 | 1,556,755 |
| 資 金 運 用 収 益 | 1,260,208 |
| 貸 出 金 利 息 | 798,710 |
| 預 け 金 利 息 | 60,315 |
| 有 価 証 券 利 息 配 当 金 | 387,579 |
| そ の 他 の 受 入 利 息 | 13,602 |
| 役 務 取 引 等 収 益 | 150,355 |
| 受 入 為 替 手 数 料 | 73,397 |
| そ の 他 の 役 務 収 益 | 76,957 |
| そ の 他 業 務 収 益 | 67,045 |
| 外 国 通 貨 売 買 益 | 384 |
| 国 債 等 債 券 償 還 益 | 58,378 |
| そ の 他 の 業 務 収 益 | 8,281 |
| そ の 他 経 常 収 益 | 79,147 |
| 貸 倒 引 当 金 戻 入 益 | 65,471 |
| そ の 他 の 経 常 収 益 | 13,675 |
| 経 常 費 用 | 1,233,756 |
| 資 金 調 達 費 用 | 18,999 |
| 預 金 利 息 | 12,348 |
| 給 付 補 填 備 金 繰 入 額 | 435 |
| 譲 渡 性 預 金 利 息 | 350 |
| 借 用 金 利 息 | 5,865 |
| 役 務 取 引 等 費 用 | 142,178 |
| 支 払 為 替 手 数 料 | 20,578 |
| そ の 他 の 役 務 費 用 | 121,599 |
| そ の 他 業 務 費 用 | 5,537 |
| 国 債 等 債 券 償 還 損 | 36 |
| そ の 他 の 業 務 費 用 | 5,500 |
| 経 費 | 1,040,930 |
| 人 件 費 | 667,045 |
| 物 件 費 | 343,666 |
| 税 金 | 30,219 |
| そ の 他 経 常 費 用 | 26,110 |
| 債 権 売 却 損 | 24,289 |
| そ の 他 の 経 常 費 用 | 1,820 |
| 経 常 利 益 | 322,999 |
| 特 別 利 益 | 31 |
| 固 定 資 産 処 分 益 | 31 |
| 特 別 損 失 | 2,755 |
| 固 定 資 産 処 分 損 | 2,755 |
| 税 引 前 当 期 純 利 益 | 320,275 |
| 法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税 | 44,486 |
| 法 人 税 等 調 整 額 | 41,915 |
| 法 人 税 等 合 計 | 86,401 |
| 当 期 純 利 益 | 233,873 |
| 繰 越 金 (当 期 首 残 高) | 589,142 |
| 当 期 未 処 分 剰 余 金 | 823,016 |

(単位:円)

| 科 目 | 金 額 |
|----------------------------|--------------------|
| 当 期 未 処 分 剰 余 金 | 823,016,550 |
| 積 立 金 取 崩 額 | 4,511,000 |
| 利 益 準 備 金 限 度 超 過 取 崩 額 | 4,511,000 |
| 剰 余 金 処 分 額 | 259,775,801 |
| 普 通 出 資 に 対 す る 配 当 金 | (年 2%) 9,775,801 |
| 特 別 積 立 金 | 250,000,000 |
| (うち 店 舗 等 整 備 積 立 金) | (30,000,000) |
| (うち 本 店 建 替 整 備 積 立 金) | (40,000,000) |
| (うち 創 立 記 念 事 業 積 立 金) | (5,000,000) |
| 繰 越 金 (当 期 末 残 高) | 567,751,749 |

上記のとおりであります。

2023年6月

二本松信用金庫

| | |
|---------|-------------|
| 会 理 事 | 長 山 口 純 一 |
| 専 務 理 事 | 長 石 川 憲 幸 |
| 常 務 理 事 | 朝 倉 津 石 工 門 |
| 常 務 理 事 | 守 谷 善 健 |
| 理 事 | 紺 野 健 孝 |
| 理 事 | 石 澤 市 川 祐 一 |
| 理 事 | 國 分 幸 勉 |
| 理 事 | 平 方 幸 勉 |

以上各項、監査の結果正確なものと認めます。

2023年6月

| | |
|---------|---------|
| 常 勤 監 事 | 大 内 学 |
| 監 事 | 菊 地 義 直 |
| 員 外 監 事 | 篠 崎 幸 弘 |

会計監査人による監査

2023年6月23日開催の第75期通常総代会で承認を得た貸借対照表、損益計算書および剰余金処分計算書は、信用金庫法第38条の2第3項の規定に基づき、鈴木和郎公認会計士事務所公認会計士鈴木和郎氏、および公認会計士鈴木一徳会計事務所公認会計士鈴木一徳氏の監査を受けております。

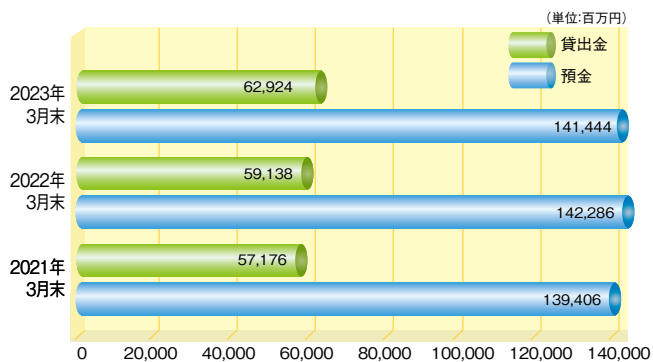
内部管理基本方針

当金庫は、業務の適切性・健全性を確保するためには、内部統制に関する体制の整備とその実効性を確保することが必要不可欠なものと認識し、理事会において「内部管理基本方針」を決議し、運用体制は下記のとおり定めております。

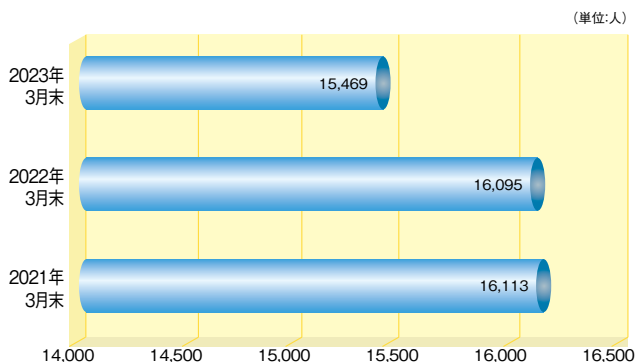
1. 理事及び職員の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制
2. 理事の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する体制
3. 損失の危険の管理に関する規程その他の体制
4. 理事の職務の執行が効率的に行なわれることを確保するための体制
5. 監事がその職務を補助すべき職員をおくことを求めた場合における当該職員に関する事項
6. 監事の職務を補助すべき職員の理事からの独立性に関する事項
7. 理事及び職員が監事に報告するための体制その他の監事への報告に関する体制
8. その他監事の監査が実効的に行なわれることを確保するための体制
(なお、当金庫は子会社等を有していません。)

(注) 1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。
2. 出資1口当たりの当期純利益金額は、236円90銭であります。

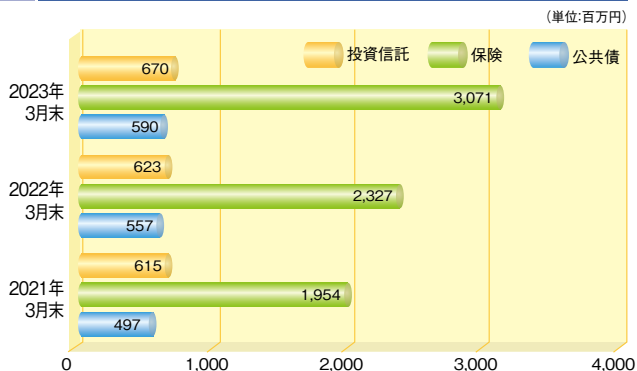
預金・貸出金残高の推移



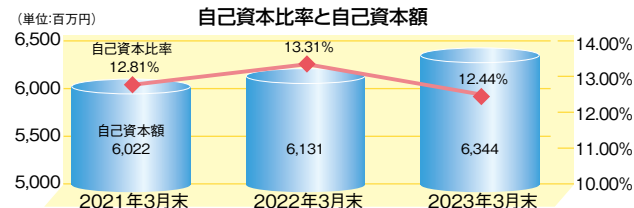
会員数の推移



預り資産残高の推移



まつしの自己資本比率



| | 2021年3月末 | 2022年3月末 | 2023年3月末 |
|---------------------|----------|----------|----------|
| 自己資本額 (A) | 6,022 | 6,131 | 6,344 |
| リスク・アセット等 (資産等) (B) | 47,004 | 46,042 | 50,995 |
| 自己資本比率 (A/B) | 12.81% | 13.31% | 12.44% |

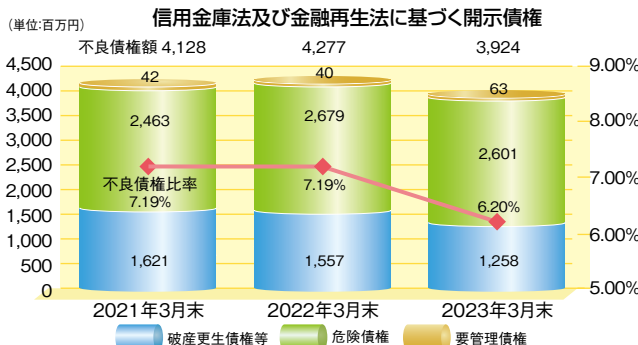
自己資本比率とは、金融機関の総資産（リスクアセット）に対する自己資本の割合のことで、金融機関の健全性を判断する重要な指標です。国内だけで営業する金融機関の自己資本比率は4%以上を確保することが義務付けられています。

自己資本比率の計算方法は、資産のリスクに応じてウエイト付けした純資産（リスクアセット）を分母とし、出資金・積立金・引当金などの内部資金（自己資本）を分子に比率を計算します。

当金庫の2023年3月末現在の自己資本比率は、12.44%と国内基準4.0%を大幅に上回っており、健全性に問題なく、今後も皆様に安心してお取引いただける金融機関です。

一方、将来の自己資本の充実策につきましては、年度ごとに掲げる取組計画に基づいた業務推進を通じ、そこから得られる利益による資本の積上げを第一義的な施策と考えています。

まつしの不良債権の状況



2023年3月末の金融再生法における不良債権は、39億2千4百万円となっております。

不良債権に対して不動産担保や保証等により、33億4千7百万円が保全されており、このほか貸倒引当金として4億2千万円を引当てしており、これらの合計の保全率は95.6%となっております。

また、2023年3月末における不良債権比率は、6.20%となっております。

総代会

2023年6月23日 第75期(2022年度)通常総代会を開催し、次の議案を付議しいずれも原案どおり承認可決されましたことをご報告いたします。

- 1.報告事項 第75期(2022年4月1日から2023年3月31日まで)業務報告、貸借対照表および損益計算書の内容報告の件
- 2.決議事項
 - 第1号議案 剰余金処分案承認の件
 - 第2号議案 定款第15条に基づく会員の法定脱退の件
 - 第3号議案 総代候補者選考委員選任の件
 - 第4号議案 理事および監事選任の件
 - 第5号議案 退任理事および退任監事に対する退職慰労金贈呈の件

主な出来事

2022年4月

- ・2022年度入庫式(7名入庫) [1](#)
- ・営業渉外職員ジョブモデル構築プロジェクトチーム発足

5月

- ・省エネ対策クールビズ開始(～10/31)

6月

- ・「まつしん2022ライフプランニング応援キャンペーン」の実施
- ・第1回「サンデー無料年金相談会」開催
- ・第74期 通常総代会開催および永年勤続表彰式 [2](#)
- ・まつしんビジネスサポートクラブ通常総会開催

7月

- ・第23回アンパンマンお絵かき大会表彰式 [3](#)
- ・まつしん「創立記念日」お客様感謝デーの実施
- ・ディスクロージャー誌「まつしんの現況2022」発刊

8月

- ・職場見学会の実施(高校生 5名)
- ・二本松市への業務説明会実施

9月

- ・第2回「サンデー無料年金相談会」開催
- ・二本松信用金庫「創業支援塾」開講
- ・福島産業雇用安定センターとの連携協定締結

10月

- ・県信用金庫協会統一クリーン作戦による清掃奉仕作業の実施
- ・第36回まつしん合同親善ゴルフ大会開催
- ・認知症高齢者等のSOS見守り模擬訓練実施

11月

- ・ウォームビズの開始(～3/31)
- ・安達地方ゲートボール協会へ協賛金 贈呈
- ・「ビジネスマッチ東北2022秋」参加
- ・ディスクロージャー誌「まつしんの現況半期版」(2022年9月期)の発刊

12月

- ・第3回「サンデー無料年金相談会」開催
- ・「ウィンターキャンペーン2022」の実施

2023年2月

- ・大七酒造株式会社様とのSDGs宣言書贈呈式 [4](#)
- ・まつしん春の新生活応援キャンペーンの実施(～9月)

3月

- ・第4回「サンデー無料年金相談会」開催



はじめませんか？ 資産運用

NISA

ニーサ
(少額投資非課税制度)

投資信託を少額からはじめられて、さらに税制上のメリットも。
将来をみずえた資産づくりに、ぜひ活用してみませんか？

非課税投資枠は
年間120万円

一般NISA

少額からでも
コツコツみため

つみたてNISA

お子さま・お孫さまの
資産づくりに

ジュニアNISA

NISAとは専用の口座内で、
毎年一定額の範囲内で購入した金融商品から得られる利益が、
非課税となる制度です。

店舗のご案内

| | | |
|---------|-----------------|------------------|
| 本店 営業部 | 二本松市本町二丁目 64 | TEL 0243-23-1215 |
| 根 崎 支 店 | 二本松市根崎一丁目 4 | TEL 0243-23-0022 |
| 本 宮 支 店 | 本宮市本宮字中條 16 | TEL 0243-33-2159 |
| 岩 代 支 店 | 二本松市小浜字鳥居町 40-4 | TEL 0243-55-2233 |
| 東 和 支 店 | 二本松市針道字町 118-3 | TEL 0243-46-2104 |
| 安 達 支 店 | 二本松市油井字道田 49-1 | TEL 0243-23-3456 |
| 金 色 支 店 | 二本松市金色久保 227-9 | TEL 0243-23-0880 |

まつしん自動サービスコーナーのご案内

(2023年5月1日現在)

| | 平日 | 土曜日 | 日曜日 | 祝日 | |
|------------------|-----------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 二 本 松 市 | 本店 営業部☆ | 8:00 ~ 20:00 | 9:00 ~ 19:00 | 9:00 ~ 17:00 | 9:00 ~ 17:00 |
| | ヨークベニマル メガステージ二本松店 | 9:30 ~ 21:00 | 9:30 ~ 21:00 | 9:30 ~ 21:00 | 9:30 ~ 21:00 |
| | ヨークベニマル 二本松インター店 | 9:30 ~ 21:00 | 9:30 ~ 21:00 | 9:30 ~ 21:00 | 9:30 ~ 21:00 |
| | 根崎支店☆ | 7:00 ~ 20:00 | 9:00 ~ 19:00 | 9:00 ~ 17:00 | 9:00 ~ 17:00 |
| | 城山 (二本松市郭内) | 9:00 ~ 20:00 | 9:00 ~ 19:00 | 9:00 ~ 17:00 | 9:00 ~ 17:00 |
| | 金色支店☆ | 7:00 ~ 20:00 | 9:00 ~ 19:00 | 9:00 ~ 17:00 | 9:00 ~ 17:00 |
| | 岩代支店☆ | 8:00 ~ 20:00 | 9:00 ~ 19:00 | 9:00 ~ 17:00 | 9:00 ~ 17:00 |
| | 東和支店☆ | 8:00 ~ 20:00 | 9:00 ~ 19:00 | 9:00 ~ 17:00 | 9:00 ~ 17:00 |
| | 安達支店☆ | 8:00 ~ 20:00 | 9:00 ~ 19:00 | 9:00 ~ 17:00 | 9:00 ~ 17:00 |
| | コープマート あだたら店 | 9:00 ~ 21:00 | 9:00 ~ 19:00 | 9:00 ~ 19:00 | 9:00 ~ 19:00 |
| ベイシア安達店 | 9:00 ~ 20:00 | 9:00 ~ 20:00 | 9:00 ~ 20:00 | 9:00 ~ 20:00 | |
| 本 宮 市 | 本宮支店☆ | 7:00 ~ 20:00 | 9:00 ~ 19:00 | 9:00 ~ 17:00 | 9:00 ~ 17:00 |
| | 本宮市役所 | 9:00 ~ 18:00 | 9:00 ~ 18:00 | 9:00 ~ 18:00 | 9:00 ~ 18:00 |
| 大 玉 村 | プラント-5大玉店 | 9:00 ~ 21:00 | 9:00 ~ 19:00 | 9:00 ~ 19:00 | 9:00 ~ 19:00 |

お使いの通帳をアプリへ 便利な「まつしん通帳アプリ」

いつでもどこでも入出金明細や残高をスマホで確認！
普通預金をお持ちの個人のお客様がご利用いただけます。

口座番号そのまま、スマホでカンタン登録！ 保有口座を最大5つまで登録できます！
検索・メモなど便利な管理機能も！ 最大10年間の取引明細が見られる！



アプリをQRコードで
ダウンロード



Androidの方はこちら



**ご利用
無料**

iPhoneの方はこちら



全ての設置コーナーで視覚障がい者対応ATMを設置しています。
☆印は、通帳繰越機能対応ATMです。



ナイスコミュニケーション

二本松信用金庫